

業績／主要な経営指標等の推移

Kirayaka Bank

経済環境

国内経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるなか持ち直しの動きが続いているものの、そのテンポに弱さがみられました。海外では、新型コロナウイルス感染症の世界的な大流行の影響により、一部で依然として厳しい状況にあるが、持ち直しておりました。

当行グループ（当行及び当行の関係会社）の営業エリアである山形県経済につきましても新型コロナウイルス感染症の影響により、依然厳しい産業もあるものの、緩やかな持ち直しの動きとなりました。

きらやか銀行

■業績（連結）

経営成績につきましては、経常収益は、有価証券利息配当金等の資金利益が減少したことなどから、前年同期比13億75百万円減少し118億48百万円となりました。経常費用は、国債等債券売却・償還損が減少したことなどから前年同期比21億48百万円減

少し105億39百万円となりました。その結果、経常利益は、前年同期比7億72百万円増加し13億8百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は、法人税等調整額が減少したことなどから、前年同期比14億55百万円増加し8億61百万円となりました。

主要な経営指標等の推移（連結）

（単位：百万円）

決算年月	2019年9月期	2020年9月期	2021年9月期	2020年3月期	2021年3月期
連結経常収益	12,442	13,223	11,848	26,334	27,768
連結経常利益（△は連結経常損失）	498	535	1,308	1,646	△4,267
親会社株主に帰属する中間純利益 （△は親会社株主に帰属する中間純損失）	347	△594	861	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益 （△は親会社株主に帰属する当期純損失）	—	—	—	912	△4,831
連結中間包括利益	504	△2,188	172	—	—
連結包括利益	—	—	—	△809	△3,454
連結純資産額	67,055	62,768	64,287	65,145	64,371
連結総資産額	1,385,390	1,393,078	1,405,708	1,335,637	1,380,564
1株当たり純資産額	282.43 円	250.36 円	210.75 円	268.71 円	211.30 円
1株当たり中間純利益 （△は1株当たり中間純損失）	1.68 円	△5.58 円	4.53 円	— 円	— 円
1株当たり当期純利益	— 円	— 円	— 円	5.04 円	△39.16 円
潜在株式調整後1株当たり中間純利益	0.87 円	— 円	1.66 円	— 円	— 円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	— 円	— 円	— 円	2.32 円	— 円
連結自己資本比率（国内基準）	7.97 %	8.15 %	8.05 %	7.87 %	7.97 %

（注）1. 2020年9月期及び2021年3月期の潜在株式調整後1株当たり（中間）当期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり（中間）当期純損失であるため記載していません。
2. 連結自己資本比率は、銀行法第14条の2の規定に基づく2006年金融庁告示第19号に定められた算式に基づき算出しております。当行は、国内基準を採用しております。

主要な経営指標等の推移

Kirayaka Bank

■業績（単体）

経常収益は、有価証券利息配当金等の資金利益が減少したことなどから、前年同期比13億5百万円減少し92億35百万円となりました。経常費用は、国債等債券売却・償還損が減少したことなどから前年同期比21億32百万円減少し78億39百万円となりました。

その結果、経常利益は、前年同期比8億26百万円増加し13億96百万円、中間純利益は法人税等調整額が減少したことなどから、前年同期比15億8百万円増加し9億83百万円となりました。

主要な経営指標等の推移（単体）

（単位：百万円）

決算年月	2019年9月期	2020年9月期	2021年9月期	2020年3月期	2021年3月期	
経常収益	9,782	10,541	9,235	20,732	22,335	
経常利益（△は経常損失）	622	569	1,396	1,678	△4,364	
中間純利益（△は中間純損失）	540	△525	983	—	—	
当期純利益（△は当期純損失）	—	—	—	1,103	△4,855	
資本金	22,700	22,700	24,200	22,700	24,200	
発行済株式総数	普通株式	129,697 千株	129,697 千株	161,013 千株	129,697 千株	161,013 千株
	第IV種優先株式	100,000 千株	100,000 千株	100,000 千株	100,000 千株	100,000 千株
	第V種優先株式	50,000 千株	50,000 千株	50,000 千株	50,000 千株	50,000 千株
純資産額	67,894	63,986	64,824	66,375	64,795	
総資産額	1,378,249	1,385,972	1,397,640	1,329,011	1,372,323	
預金残高	1,205,014	1,292,144	1,290,096	1,212,099	1,272,426	
貸出金残高	1,033,593	1,051,289	1,004,330	1,015,921	1,010,025	
有価証券残高	208,734	166,623	245,741	201,794	237,854	
1株当たり純資産額	291.18 円	261.04 円	215.47 円	279.47 円	215.29 円	
1株当たり中間純利益 （△は1株当たり中間純損失）	3.17 円	△5.05 円	5.29 円	— 円	— 円	
1株当たり当期純利益 （△は1株当たり当期純損失）	— 円	— 円	— 円	6.51 円	△39.35 円	
潜在株式調整後1株当たり中間純利益	1.36 円	— 円	1.89 円	— 円	— 円	
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	— 円	— 円	— 円	2.80 円	— 円	
1株当たり配当額	普通株式	2.52 円	0.44 円	0.44 円	2.98 円	0.88 円
	第IV種優先株式	1.28 円	1.29 円	1.30 円	2.57 円	2.59 円
	第V種優先株式	0.01 円	0.00 円	0.00 円	0.02 円	0.00 円
単体自己資本比率（国内基準）	8.10 %	8.29 %	8.19 %	8.01 %	8.09 %	
従業員数 （外、平均臨時従業員数）	965 人 (226 人)	909 人 (210 人)	833 人 (192 人)	932 人 (223 人)	883 人 (208 人)	

（注）1. 2020年9月期及び2021年3月期の潜在株式調整後1株当たり（中間）当期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり（中間）当期純損失であるため記載しておりません。

2. 単体自己資本比率は、銀行法第14条の2の規定に基づく2006年金融庁告示第19号に定められた算式に基づき算出しております。当行は、国内基準を採用しております。